

第16回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

- 1 日 時
平成23年3月16日 10時00分
- 2 場 所
県庁行政庁舎4階 庁議室
- 3 配付資料
第16回宮城県災害対策本部会議資料
- 4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

・引き続き、燃料関係の配備がうまくいっていないと案じている。いろいろあると思うが、ここがだめという話があったら言ってきて欲しい。出来るだけ迅速にその都度対応したいと思っている。

○小野寺危機管理監

・昨日から全国知事会、民間団体より物資支援がかなり多く来ている。いかにスムーズに配送するかに全力を注ぎたい。自衛隊に協力もらっている。

○仙台管区气象台

・今日昼ぐらいまで雨か雪が降りやすい状態、昼過ぎからは曇り、しかし風が強い。
・最高気温は5度～7度、しかし午後からだんだん下がっていき、明日朝は、マイナス2～4度が予想されている。その後は徐々に天気は回復。
・引き続きM6以上の余震が発生している。作業には十分ご注意願いたい。

○小泉環境生活部長

・原発について今日の9時から1階に相談センターを設置しているが、電話が相次いでいる。1時間で28件、国にお願いしたいのは、国から情報が入ってこない。TVなどの情報しかない。是非とも必要な情報は自治体にもお知らせ願いたい。
・女川町に運ぶ2,000人の遺体安置用の袋はヘリで運搬不可。東京都から今日明日中に4,000袋提供するとのこと。霞の目に届く予定。

○岡部保健福祉部長

・老人福祉施設は、沿岸部中心に不明者が多い。
・保育所関係は、今のところ人的被害の報告はない。
・保健師派遣は、大阪など各地域から沿岸部に配備されている。
・医師の派遣関係についても救護班が入り始めている。

- ・石巻日赤病院は一般人500人程度避難していたが、14日に患者240人、15日28人を移動する。治療必要な患者は広域搬送の手立て講じている。
- ・霞の目に、広域の拠点施設を設けて患者を運ぶためのSCUを設置したが、そこに360人の一般避難民が来てしまい、仙台市と調整し、バスを手配し搬送する予定だったが、放射能が降っているのではないかとパニックがおき、搬送出来なかった。仙台市から対応についてSOSが来ている。
- ・仙南中央病院、建物傾いているが、食料が運ばれ、落ち着きを取り戻している。
- ・病院から、ガソリンないので診療できない（職員が通勤できない）とのSOS多く出ている。人工透析も出来ないとの訴えもある。

○河端経済商工観光部長

- ・緊急車両専用燃料供給所を3箇所確保した。
- ・セントラル自動車から支援物資を提供された。
- ・スクール・エイド・ジャパンから救援物資の提供があり、第一便が到着。
- ・福島原発の関係で風評の被害が出ている。地元の人が県外に出ようとしている。

○千葉農林水産部長

- ・被災者用米、2週間30万人分精米588tを政府に要請中。
- ・精米施設も罹災している。県内で精米困難なので精米でお願いしている。
- ・群馬県から、木炭10tと木炭用コンロ300台調達可能とのこと。本日出発し、石巻市と気仙沼市に運ぶ予定。
- ・県内森林組合から木炭1.5tと4tトラック4台分の薪提供を受けており、南三陸に搬送する予定。
- ・水産庁の船、救援物資を積み航行中。本日14時30分頃、仙台港沖を通過し石巻港沖合で、まきあみ漁船ボート三隻に、粉ミルク8000缶のみ積み替えしピストン輸送で搬送する。水や油は受け渡しできない。陸揚げ場所は調整中。
- ・水産庁は2隻目、1,299tの船を準備し既に出港。気仙沼市に向かっている。

○橋本土木部長

- ・石巻女川線は応急作業実施中。
- ・仙台港は使用可能。
- ・仙台空港は15日までに1500m滑走路の瓦礫撤去完了。
- ・市町村の公共水道については、他県からの応援により対応予定。

○自衛隊

- ・これまで15,000名を救助。遺体新たに494体収容、合計1,646体。

○竹内警察本部長

- ・遺体の収容所状況、1,816名。場所の確保がますます問題になる。
- ・港地区に海上保安庁で大きなテントを張っていただけると聞いているが。

- ・検死の作業を行う警察官，医師は今の何倍も必要。検死班は200名だが，警察庁に5倍にして欲しいと要望している。医師も300名必要。全国に声がけしないと無理と思う。

- ・市町村長さんにお問い合わせ文を配布する予定。おびただしい数のご遺体があり，保管が日増しに問題になっている。検死の作業を必要最小限にしたいという内容。

○消防庁

- ・83名救助，気仙沼市の火災はすべて鎮火。

○東北電力（株）

- ・本日7時現在停電約45万6千戸，停電率約32% 停電解消戸数92万戸。郡部についても復旧しつつある。

- ・今後の復旧見通しについては，津波被害地以外は，明後日には停電を解消すべく対応している。ほぼ停電解消できる見通し。地域によっては設備の関係等で困難な箇所もある。

○千葉病院局長

- ・精神医療センターで南浜中央病院の患者を受け入れる予定。

○村井災害対策本部長

- ・奇跡的に今日も一名の方が見つかった，私はまだあきらめていないので，自衛隊，警察消防の人命救助をよろしく願いしたい，

- ・食料はまだ十分に行き渡っていない。食料，水の手配はしっかり対応してほしい。

- ・報道の仕方で受け止め方が違うものとなる。特に御遺体の報道の仕方を注意してほしい。

- ・福島原発の件について，デマが行き交って県民がナーバスになっている。国から落ち着いた行動を呼びかけてほしい。宮城県民が県外に脱出する動きがある。

- ・燃料は国と協議して，確保に努めている。

- ・メディアの車両も緊急車両にする。ただし，県政記者クラブ加盟者のみ。

次回は3月16日18時00分に開催する。